

# 7次総ニュース VOL.3

H27.6 第7次総合計画策定事務局

## 第7次総合計画基本構想を策定しています

現在、第7次総合計画の基本構想を策定しています。

基本構想とは、目指すまちの将来像を定めたもので、第6次総合計画では「人が元気！まちが元気！多治見」としていました。現在この基本構想を、討議課題集を基に、総合計画市民委員会、第7次総合計画策定ワーキンググループを中心に策定しています。

高校生を対象とした未来提言会議や、小中学生を対象とした児童生徒アンケート等の意見も参考にしながら、“こんなまちにしていこう”を表現した基本構想を策定していきます。

別紙に基本構想（素案）を掲載しましたので、ご覧ください。

### 市民委員会等での主な意見

#### 市民委員会での意見（目指すべきまちの将来像）

- 郷土の歴史文化を学び伝えていくという点で、現在・過去・未来がつながるまち
- 生きがい、働きがいがあり、市民一人ひとりが幸せを実感するまち
- ふるさとである多治見を誇れる人が育つまち
- 多治見らしさを生かした、小さくてもきらりと光る東濃の中心都市
- 地域ごとの文化的多様性を生かし、つながるまち



#### 未来提言会議での意見（目指すべきまち）

##### ★高校生の意見

- 若者の街 たじみ
- 一人ひとりを見てくれる教育のあるまち
- 人が集まるまち
- 名古屋とは違う街 暮らしやすい街

#### 児童生徒アンケートで多かった声（期待するまち）

##### ★小中学生の意見

- 犯罪や事故が少なく、安全で、安心して暮らせるまち
- 山や川、緑などの自然豊かなまち
- 多治見駅周辺に活気があるまち

未来提言会議、児童生徒アンケート、また職員を対象に開催した職員提言会議（主事・主任、主査級グループ、保育士・幼稚園教諭グループ、消防職員グループ/計4グループ）についての報告書は、別紙に掲載していますので、ぜひご覧ください。